

2007年度  
(2007年12月～2008年2月)

# 環境活動レポート

平成20年4月28日

ミナルコ株式会社

# I. 環境方針

## 〈基本理念〉

我々は、アルミニウム粉末の製造・販売活動を通じ、地球環境を保全する事を念頭に、環境マネジメントシステムを構築・運用し、「環境調和型企业」として、持続的に環境の維持・向上活動を実施する事により、お客様からの信頼を得て、社会に貢献する企業を目指します。

## 〈行動指針〉

1. 環境目標を定め、全社一丸となって、環境取組への意識向上に努めます。
2. CO<sub>2</sub>排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物排出量の削減に努めます。
4. 節水に努めます。
5. 環境に関する法規制を遵守します。

以上の事を、全社員に周知徹底します。

2007年11月 1日

ミナルコ株式会社

取締役社長 柳生 宗一

## II. 事業活動の概要

1. 事業所名      ミナルコ株式会社
  
2. 代表者        取締役社長 柳生 宗一
  
3. 所在地        本社        大阪府堺市堺区翁橋町 1 - 1 - 1  
                 三重工場   三重県伊賀市大野木 2 1 2 6

### 4. 環境保全関係の担当者連絡先

担当責任者 西村 政雄（三重工場）  
連絡先        本社        072-224-2101  
                 三重工場   0595-20-1201

### 5. 事業活動の内容

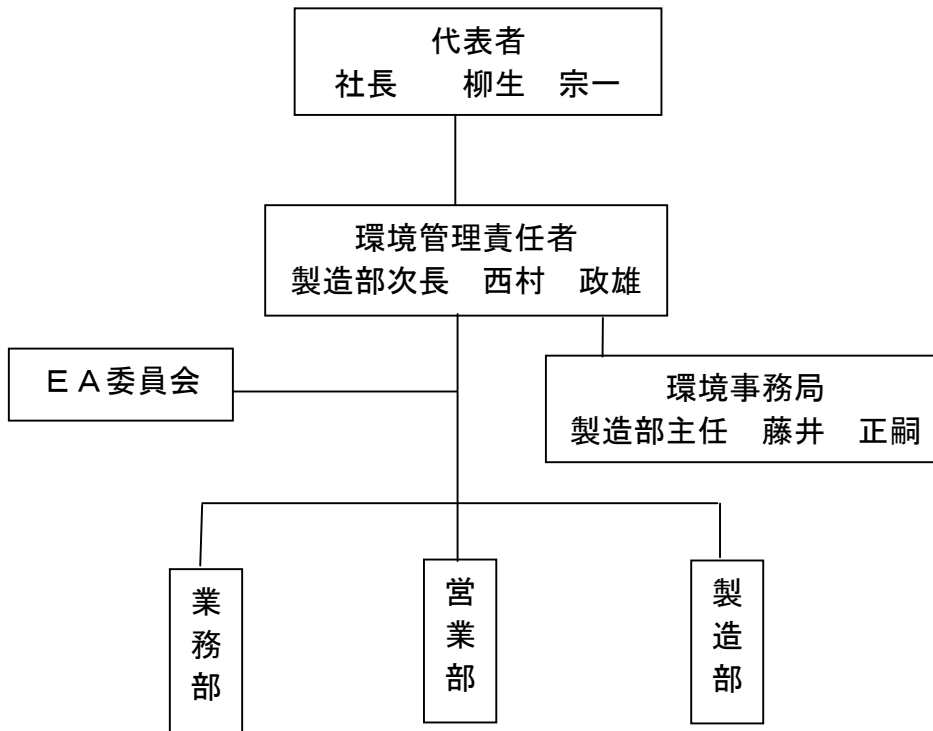
アトマイズアルミニウム粉末の製造販売

### 6. 事業規模

- ① 資本金            7000 万円
  
- ② 設立              1948 年 5 月
  
- ③ 従業員数        32 名（パート社員含む）
  
- ④ 工場敷地面積   40,000m<sup>2</sup>
  
- ⑤ 営業品目        アトマイズアルミニウム粉  
                 アルミニウムショット・粒  
                 各種アルミニウム合金粉
  
- ⑥ 生産能力        月産 600 ト
  
- ⑦ 貯蔵能力        金属粉 2,000 ト

### Ⅲ. EA21 推進体制

環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境目標の設定を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>法規則等の要求事項登録簿を承認</li> <li>環境活動実施計画書を承認</li> <li>環境活動の取り組み結果を代表者へ報告</li> <li>環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者、EA21 推進会議の事務局</li> <li>環境への負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>「環境関連法規則等チェックリスト」の作成</li> <li>環境目標・環境活動実施計画書原案の作成</li> <li>環境活動実施計画の実績集計</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境活動レポートの作成、公開</li> </ul>
部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営システムの実施</li> <li>自部門における環境方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> </ul>
主任 (EA21 担当者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人が環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する</li> <li>決められたことを守り、「真面目」に環境活動へ参加する</li> </ul>

## IV. 環境目標とその実績〔本社について〕

当社は、エコアクション21を2007年度（2007年12月）から導入し、環境負荷削減を目指して、活動しています。過去3年間の環境負荷実績及び2007年度の目標と開始後3ヶ月間（2007年度12月～2008年2月）の活動実績は以下の通りです。

### 過去1年間の環境負荷実績

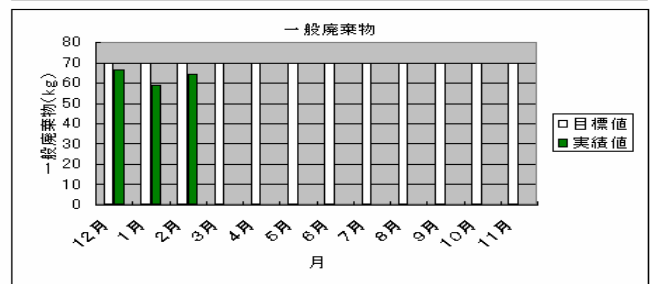
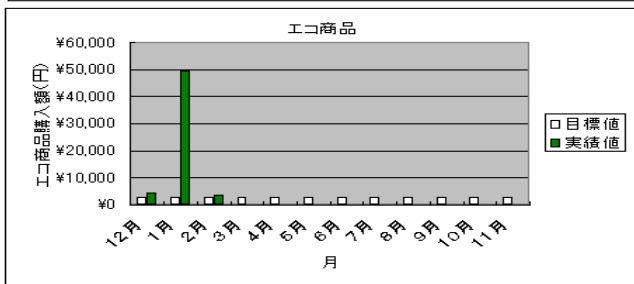
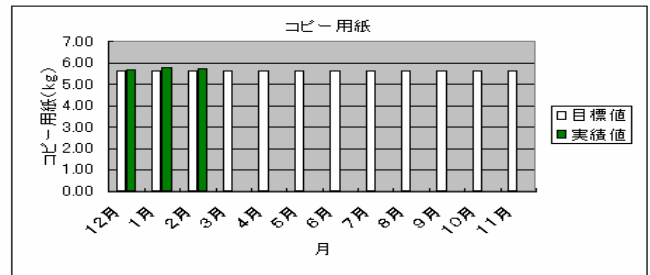
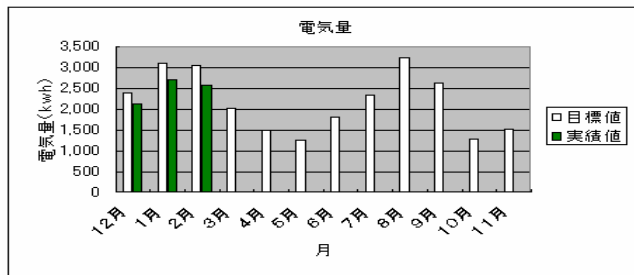
項目	単位	2006年 1～12月
1 購入電力	Kwh	26,879
	Kg-CO <sub>2</sub>	10,160
2 一般廃棄物	Kg	862.3
3 紙使用量	Kg	68.04
4 エコ商品購入	円	¥22,255

### 環境目標

項目	単位	2007年 12月～11月	2008年 12月～11月	2009年 12月～11月
1 購入電力	Kwh	( '06年度比3%削減) 26,073	( '06年度比4%削減) 25,804	( '06年度比5%削減) 25,535
	Kg-CO <sub>2</sub>	( '06年度比3%削減) 9,856	( '06年度比4%削減) 9,754	( '06年度比5%削減) 9,652
2 一般廃棄物	Kg	( '06年度比3%削減) 836.4	( '06年度比4%削減) 827.8	( '06年度比5%削減) 819.2
3 紙使用量	Kg	( '06年度比1%削減) 67.36	( '06年度比2%削減) 66.68	( '06年度比3%削減) 66.00
4 エコ商品購入	円	( '06年度比50%増額) 33,383	( '06年度比60%増額) 35,608	( '06年度比70%増額) 37,384

### 取組の結果

項目	単位	2007年 12月	2008年 1月	2008年 2月	達成状況
1 購入電力	Kwh	2,133	2,701	2,565	○
	Kg-CO <sub>2</sub>	806.27	1020.98	969.57	
2 一般廃棄物	Kg	66.71	59.17	64.27	○
3 紙使用量	Kg	5.71	5.76	5.72	×
4 エコ商品購入	円	4,427	49,690	3,427	○



※達成状況は、前年度月ごと実績との比較により、判定しています。

## IV. 環境目標とその実績〔三重工場について〕

### 過去3年間の環境負荷実績

#### 〔エネルギー資源〕

##### ① A I 生産量に伴うCO<sub>2</sub>排出量及びA I 生産量1トンあたりのCO<sub>2</sub>排出量について

項目	単位	2004年 1月～12月	2005年 1月～12月	2006年 1月～12月
A I 生産量に伴う CO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub>	2,752,982	2,870,838	3,142,155
A I 生産量1トンあたり のCO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> /トン	924.85	984.73	904.21

※ A I 生産量とは、A I 地金を溶解・アトマイズ処理を行ったA I 粉末材料の生産量である。

※ CO<sub>2</sub>排出量は、電力・液化石油ガス・重油の使用によるCO<sub>2</sub>排出量の合計である。

※ Kg-CO<sub>2</sub>/トン…CO<sub>2</sub>排出量/A I 生産量(t)

##### ② 合金塊生産量に伴うCO<sub>2</sub>排出量及び合金塊生産量1トンあたりのCO<sub>2</sub>排出量について

項目	単位	2004年 1月～12月	2005年 1月～12月	2006年 1月～12月
合金塊生産量に伴う CO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub>	64,252	84,090	119,021
合金塊生産量1トンあたり のCO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> /トン	462.61	402.31	368.06

※ 合金塊生産量とは、電気炉で合金溶解処理を行った合金塊の生産量である。

※ 電力の使用によるCO<sub>2</sub>排出量である。

※ Kg-CO<sub>2</sub>/トン…CO<sub>2</sub>排出量/合金塊生産量(t)

#### 〔産業廃棄物（プラスチック）〕

##### ・生産量1トンあたりの廃棄物排出量実績

項目	単位	2004年 1月～12月	2005年 1月～12月	2006年 1月～12月
廃プラスチック	Kg/トン	2.01	2.66	2.69

※ Kg/トン…産業廃棄物（プラスチック）/A I 生産量(t)

#### 〔その他の資源及びエコ関連〕

##### ・水使用量実績，紙使用量実績，エコ商品購入金額実績

項目	単位	2004年 1月～12月	2005年 1月～12月	2006年 1月～12月
水使用量	m <sup>3</sup>	3,442	3,389	3,286
紙使用量	Kg	150.0	190.0	190.0
エコ商品購入	円	—	—	95,403

## 環境目標

### 〔エネルギー資源〕

#### ① A I 生産量に伴うCO<sub>2</sub>排出量及びA I 生産量1トンあたりのCO<sub>2</sub>排出量について

項目	単位	2007年 12月～11月 (’06年度比3%減)	2008年 12月～11月 (’06年度比4%減)	2009年 12月～11月 (’06年度比5%減)	3年間削減量 合計
A I 生産量1トンあたりのCO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> /トン	877.08	868.04	859.00	45.21

※ A I 生産量とは、A I 地金を溶解・アトマイズ処理を行ったA I 粉末材料の生産量である。

※ CO<sub>2</sub>排出量は、電力・液化石油ガス・重油の使用によるCO<sub>2</sub>排出量の合計である。

※ Kg-CO<sub>2</sub>/トン…CO<sub>2</sub>排出量/A I 生産量(t)

#### ② 合金塊生産量に伴うCO<sub>2</sub>排出量及び合金塊生産量1トンあたりのCO<sub>2</sub>排出量について

項目	単位	2007年 12月～11月 (’06年度比3%減)	2008年 12月～11月 (’06年度比4%減)	2009年 12月～11月 (’06年度比5%減)	3年間削減量 合計
合金塊生産量1トンあたりのCO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> /トン	357.02	353.34	349.66	18.40

※ 合金塊生産量とは、電気炉で合金溶解処理を行った合金塊の生産量である。

※ 電力の使用によるCO<sub>2</sub>排出量である。

※ Kg-CO<sub>2</sub>/トン…CO<sub>2</sub>排出量/合金塊生産量(t)

### 〔産業廃棄物（プラスチック）〕

#### ・生産量1トンあたりの廃棄物排出量

項目	単位	2007年 12月～11月 (’06年度比30%減)	2008年 12月～11月 (’06年度比40%減)	2009年 12月～11月 (’06年度比50%減)	3年間削減量 合計
廃プラスチック	Kg/トン	1.88	1.61	1.35	1.34

※ Kg/トン…産業廃棄物（プラスチック）/A I 生産量(t)

### 〔その他の資源及びエコ関連〕

#### ・水使用量実績、紙使用量実績、エコ商品購入金額実績

項目	単位	2007年 12月～11月	2008年 12月～11月	2009年 12月～11月	3年間 削減量・増額 合計
水使用量	m <sup>3</sup>	(’06年度比3%減) 3,187	(’06年度比4%減) 3,155	(’06年度比5%減) 3,122	164
紙使用量	Kg	(’06年度比3%減) 184.3	(’06年度比3%減) 182.4	(’06年度比3%減) 180.5	9.5
エコ商品購入	円	(’06年度比50%増) 143,105	(’06年度比60%増) 152,645	(’06年度比70%増) 162,185	66,782

## 環境活動の取組み内容

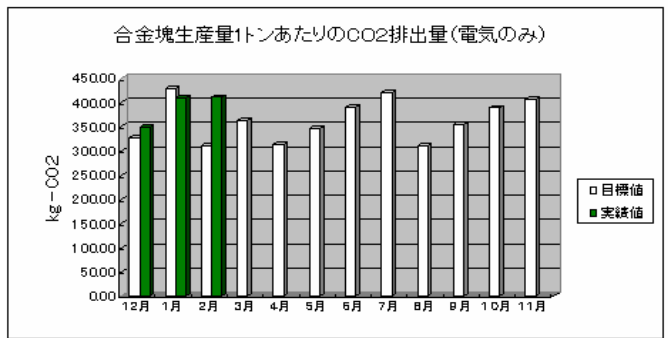
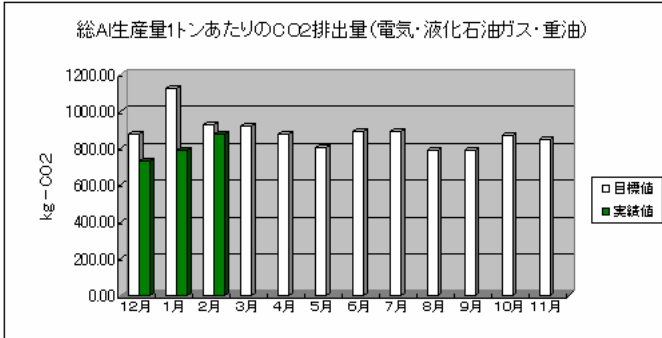
12月のキックオフ以降3ヶ月を過ぎて、社員の意識が高まり成果が出てきていますが、どの項目も現時点(試行運用の短期間)では判定をせず、今後の累計による一年間の総量で比較したいと思います。

項目		取組
1	エネルギー資源	電 力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械の空運転を適正に行う</li> <li>・ 工場内が無人の時は消灯</li> <li>・ 昼休みの照明は消灯</li> <li>・ 冷房 28° C・暖房 20° C 設定</li> <li>・ フィルター類はこまめな清掃</li> </ul>
2		液 化 石 油 ガ ス <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 溶解炉の Hi・Low 燃焼の制御を確実にさせる</li> <li>・ 溶湯の温度及びレベル一定に保つ</li> <li>・ 自動点火時間を細かく管理する</li> <li>・ 溶解炉燃焼を溶湯温度の監視により手動で細かく消火・点火を行う</li> </ul>
3		重 油 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 極力モータコンプレッサーを稼働させ操業する。</li> <li>・ 空運転時間を無くし、運転・停止を無駄なく行う</li> <li>・ 定期点検、メンテナンスを確実に実行する</li> </ul>
4	廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期点検、メンテナンスにより、発生するごみを無くす</li> <li>・ ドラムのテープ表示の削減</li> <li>・ 廃棄物の分別の徹底</li> </ul>
5	水使用量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お風呂浴槽の溢れ防止器具取付</li> <li>・ 水道蛇口に節水用器具取付け</li> <li>・ トイレに節水器具取付</li> <li>・ 漏水の定期点検</li> </ul>
6	紙使用量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料、事務手続き書類の簡素化</li> <li>・ 帳票用紙必要枚数数量コピーの徹底</li> <li>・ コピー紙の両面使用</li> <li>・ 裏紙保管ケースの設置</li> </ul>
7	エコ商品購入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境対応製品の選択の優先</li> <li>・ リサイクルし易い製品の購入</li> <li>・ インターネット検索によるエコ関係情報の入手による購入</li> </ul>

# 取組の結果

## 〔エネルギー資源〕

項目と目標		単位	2007年12月	2008年1月	2008年2月	達成状況
①	A1生産量1トンあたりのCO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> /トン	727.07	788.36	874.25	○
②	合金塊生産量1トンあたりのCO <sub>2</sub> 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> /トン	349.17	410.70	411.35	×



## 〔産業廃棄物（プラスチック）〕

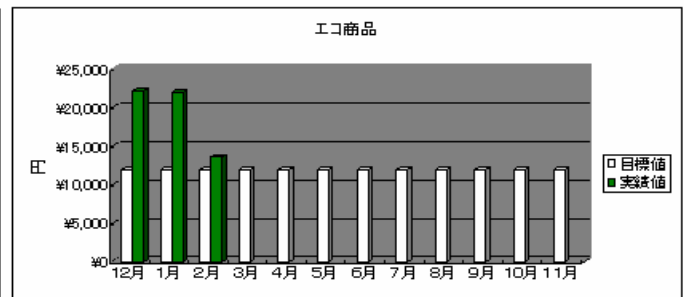
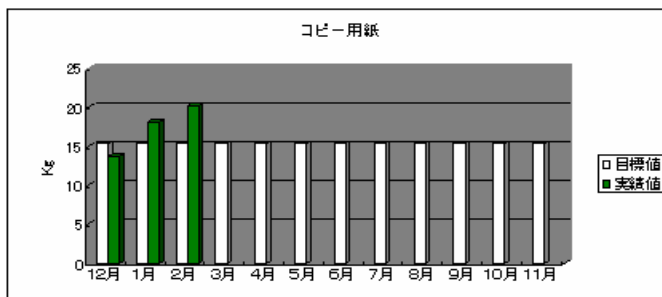
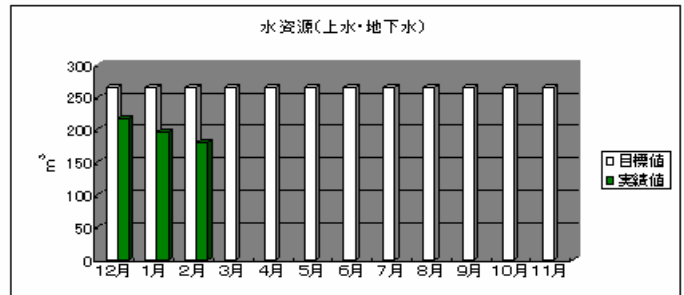
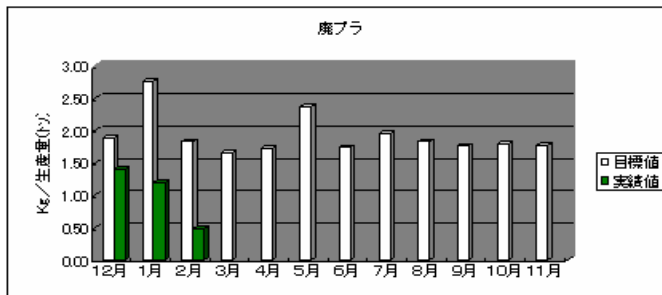
・産業廃棄物排出量（廃プラ）

項目と目標	単位	2007年12月	2008年1月	2008年2月	達成状況
産業廃棄物排出量 (’06年度比30%削減)	Kg/t	1.40	1.20	0.49	○

## 〔その他の資源及びエコ関連〕

・水使用量・紙使用量・エコ商品購入金額実績

項目と目標	単位	2007年12月	2008年1月	2008年2月	達成状況
水使用量（’06年度比3%削減）	m <sup>3</sup>	217.80	203.70	180.40	○
紙使用量（’06年度比3%削減）	Kg	13.78	18.10	20.29	×
エコ商品購入額 (’06年度比50%増額)	円	22,091	21,899	13,550	○



※ 達成状況は、前年度月ごと実績との比較により、判定しています。

## V. 環境活動の取組み結果の評価

### 〔本社〕

	項目	結果の評価	今後の目標と対策	社長の評価
1	購入電力	購入電力は、着実に削減効果が出ています。	引き続き、このまま実施します。	引き続き、積極的に実施すること。
2	一般廃棄物	一般廃棄物は、着実に削減効果が出ています。	引き続き、このまま実施します。	引き続き、積極的に実施すること。
3	紙使用量	紙使用量は、行事(エコ21・ISO)が重なり削減出来ませんでした。	この時期が使用量の上限と思われる。引き続き推移を見ながら実施します。	紙使用量は、毎年年初～3月にかけて、使用のピークがくるので、このまま推移を見守ります。
4	エコ商品購入	エコ商品購入は、「まとめ注文」によりごみの削減、コストの低減に効果が出ています。	引き続き、このまま実施します。	引き続き、積極的に実施すること。

### 〔三重工場〕

	項目	結果の評価	今後の目標と対策	社長の評価
1	エネルギー資源 〔電力 液化石油ガス 重油〕	A I生産量1トンあたりのCO <sub>2</sub> 排出量は、着実に削減効果が出ていますが、合金塊生産量1トンあたりのCO <sub>2</sub> 排出量は、前年度(’06年度)に比べ生産量が極端に減少しているのと、効率の悪い小ロット品が多数あり、思うように削減出来ませんでした。	もう少し、推移をみます。	A I生産量あたりのCO <sub>2</sub> 排出量は順調に削減が出ており、早くも効果が現れており、非常に好ましいです。合金塊については、小ロット品多数という特殊事情であり、対策実行中にもかかわらず数字で現れず残念であるが、もう少し推移を見守ります。
2				
3				
4	廃棄物	廃棄物は、分別の徹底により着実に削減出来ています。	引き続き、このまま実施します。	引き続き、積極的に実施すること。
5	水使用量	水使用量は、節水器具により着実に削減出来ています。	引き続き、このまま実施します。	引き続き、積極的に実施すること。
6	紙使用量	紙使用量は、行事(エコ21・ISO)が重なり削減出来ませんでした。	この時期が使用量の上限と思われる。引き続き推移を見ながら実施します。	紙使用量は、毎年年初～3月にかけて、使用のピークがくるので、このまま推移を見守ります。
7	エコ商品購入	エコ商品購入は、「まとめ注文」によりごみの削減、コストの低減に効果が出ています。	引き続き、このまま実施します。	引き続き、積極的に実施すること。

## VI. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

### 1. 主な法律

	名 称	遵守状況	
		遵守	否
1	市環境条例	○	
2	省エネ法・地球温暖化対策推進法	○	
3	廃棄物処理法	○	
4	騒音・振動規制法	○	
5	消防法	○	
6	高圧ガス保安法	○	

### 2. 違反、訴訟等の有無

- ① 過去3年間、自社の事業活動に関する法令違反は有りませんでした。
- ② 利害関係者から訴えられるようなことは有りませんでした。
- ③ 訴訟等は有りませんでした。

以上      ご報告致します。

## Ⅶ. 避難訓練・安全活動

当社では、年に1回、『安全の日』を設け、安全活動（避難訓練・消火訓練）を行っています。

### 【 避難活動の様子 】



### 【 消火訓練の様子 】

